

青谷かみじち史跡公園

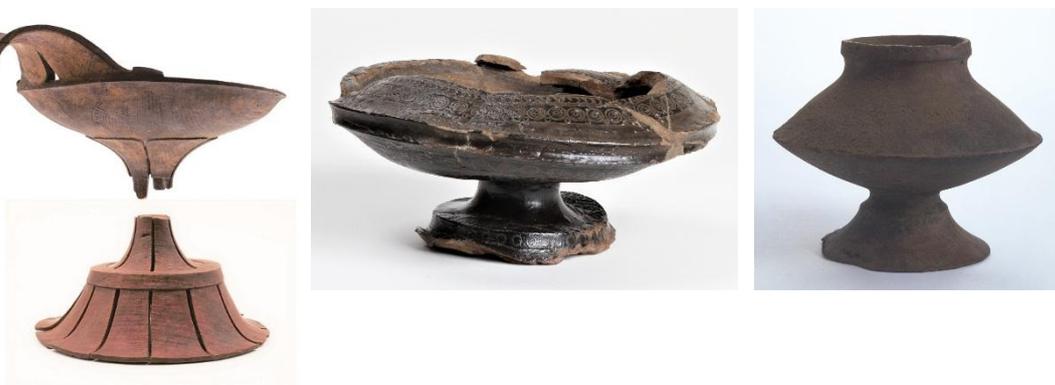
重要文化財展示室展示資料

令和8年3月24日～令和8年7月26日

新たな展示品（主なもの）

かべんたかつき そうしょくつぼ
花卉高杯と装飾壺

弥生時代後期（紀元1世紀～2世紀頃）



青谷上寺地遺跡では精巧な作りの木製容器が多数出土している。なかでも花卉高杯と装飾壺は細かな加工のほか、特徴のある文様や彩色などが際立っており、青谷上寺地遺跡を代表する秀麗な木製容器である。

せいうんもんきょう
星雲文鏡

弥生時代中期後葉（紀元前1世紀頃）



古代中国で作られた青銅製の鏡。文様が星座を連想させることから星雲文鏡と呼ばれている。国内では弥生時代の遺跡から9点出土しているが、青谷上寺地遺跡以外はすべて北部九州（福岡県）から出土したもので、青谷上寺地遺跡出土品は九州以外で出土した唯一の例である。